

まなびフェスタ2012開催

■お問い合わせ
千葉市生涯学習センター
講座企画担当
TEL. 043-207-5820



12月8日・9日の2日間、家族連れで楽しめる「まなびフェスタ2012」を開催しました！アトリウムガーデンでのコンサート、ホールでの影絵公演の他、上映会や市民団体による各種の体験教室や、展示、発表などが開催されました。

また来てね～!



千葉市生涯学習情報誌 平成25年3月発行

ちばまなびの森 Vol.6

●編集・発行
千葉市生涯学習センター（指定管理者：千葉市教育振興財団グループ） <http://www.chiba-gakushu.jp/>
〒260-0045 千葉市中央区弁天 3-7-7 Tel. 043-207-5811 (代) Fax. 043-207-1001
千葉市教育委員会 生涯学習部 生涯学習振興課
〒260-8730 千葉市中央区問屋町 1-35 千葉ポートサイドタワー 11F Tel. 043-245-5957 Fax. 043-245-5992

(以下は広告欄です。「ちばまなびの森」の掲載内容とは、関係ありません。)

安全 安心 丁寧

お客様に優しさと思いやりのあるサービスを

広告

民間救急介護福祉タクシー

基本料金・乗降介助料金・予約料金はいただきません!

一般タクシーと同様の料金体系 + 介助料金 + 機材のご利用料金

千葉県から全国へ! 全国から千葉県へ!

付き添い介助サービス

ヘルパー・介護師が同行・同乗いたします。

代行サービス

お買い物・お薬の受け取り等の代行をいたします。

民間救急介護福祉タクシー 付き添い・代行サービス

民間救急介護福祉タクシー事業 関東運輸局一般乗用旅客自動車運送事業許可 第450000745号 千葉市消防局認定患者等搬送事業者 第14号

やすらぎ千葉

043-304-5070

お問い合わせ▶24時間 365日対応 <http://www.yasuragichiba.jimdo.com>

やすらぎ千葉

〒260-0041 千葉市中央区東千葉 1-8-14

千葉市生涯学習情報誌

ご自由にお持ちください

ちばまなびの森

vol. 6
平成25年3月発行

特集：まなびが生きる!まなびを活かす!
まなびのボランティア



2~3 「千葉市のふれあい子どもかるた」であそぼう!

4~5 『ボランティアタイム』創刊!!

6 千葉市のボランティア

7 生涯学習センターの講座・イベント情報

8 まなびフェスタ2012報告

かるたを通して“ちば”と“言葉”の魅力を伝えたい

「千葉市のふれあい子どもかるた」 であそぼう!



平成25年1月27日(日)。中央区の千葉市生涯学習センターで、「千葉市のふれあい子どもかるた」であそぼう!」が開催されました。かるたを通して、郷土である千葉市と言葉の魅力を伝えるこのイベントには、市内外からたくさん子ども達が訪れ、会場となった1Fのアトリウムガーデンには、途切れることなく歓声が響き渡っていました。

同イベントの主催は、ボランティア団体、「ちば・こくふれあいの会」。

同会は約40年前、作文教育の充実を目的に、当時、現職だった市内の国語教師が集まって設立。現在は現役やOBの国語教師約60名の団体です。今回のイベントのほか、「七夕かざりをつくろう」「こくごチャレンジ教室」など、子ども達の国語力を高めるための活動を行っています。

今回のイベントで使用した「千葉市のふれあい子どもかるた」は、千葉市を題材に、約3年もの歳月をかけ、昨年ようやく完成したもの。

読み札に書かれている五・七・五の句は、約3年前から募集し、約3,600通もの応募の中から選ばれました。絵札に描かれている絵は、読み札の句に表現されている場所や建物がある、学区内の小学校にお願いして作成。どちらも、想像以上に素晴らしい作品が集まり、驚くと同時に選択には大変苦労したそうです。

なぜ、かるたの題材に千葉市を選んだのか? との問いに、「千葉市に住んでいながら、意外に千葉市のことを知らない人が多いのです。五・七・五で表現すると、その言葉の響きで千葉市の良さがダイレクトに感じられ、実際に、その場所に行ってみたくとも思えるのです。」

と、同会の千葉文好会長。
ここで、読み札の一例を紹介すると……

「さ」桜さく 平和公園 空の下
「ふ」風太くん 立ってみんなに ごあいさつ
「み」みとれます 大きく立派な 千葉の城
「ら」落花生 花がのびて みができた
「わ」和太鼓で 親子三代 夏祭り

などなど、確かにどの句にも、子ども達が素直に感じた千葉市の魅力が溢れています。確かにこれならば、楽しみながら千葉市を知ることができる。と、思える秀逸な句が勢揃い。

しかし、「かるたが完成したからといって、これで終わりではありません。むしろ、これからがスタートなのです」と、千葉会長。

「自分達は国語教師の集まりであり、本来の目的は、子ども達の国語力の向上にある。このかるたで遊ぶ子ども達に、『言葉を味わう』ことや、『次は自分が別の言葉で表現してみたい』と、感じてもらうことが最も大切。そのために、今後もこのかるたを広める活動を、続けて行かなければならない。」

五・七・五で表現すると、
千葉市の良さが
より身近に感じられます



ちば・こくふれあいの会
千葉文好会長



かるたを楽しみながら、郷土である千葉市を学び、子ども達の国語力の向上へと繋げる……千葉市、子ども、そして日本の言葉を愛してやまない先生方の思いは、今回参加した子ども達の胸に、読み札に書かれている句と同じくらい、響いたのではないのでしょうか。

千葉市のふれあい子どもかるた販売 1セット 1,000円(税込み)

- 購入方法は以下のいずれか
- ①FAXの場合
氏名(学校名)・セット数・送付先住所・連絡先(TEL・FAX・E-Mail)を明記の上、(株)宮坂印刷 FAX043-251-4535までお送りください。
- ②インターネットの場合
<http://miyasaka-p.jp/karuta/> からお願いします。
- 支払い方法: 商品に請求書を同封致しますので、指定口座にお振り込みください。



伝えたい・広めたい・つなげたい…

ボランティアが発信する ボランティア情報紙創刊!!



生涯学習センターHPから
ダウンロードもできます!
<http://www.chiba-gakushu.jp/>



事)に表現するかが難しく、そして楽しくもあった」通り一遍等な文章にはしたくなかった。個人的には、ひと口にボランティアといっても、様々な人達が集まっていることを表現したかった」等々。発刊後、編集委員の方々から寄せられた感想からも、その一端がうかがえます。

こうした過程を経て完成したデータは、メールでセンターへと送信され、センターでは個々のデータの一つの紙面にまとめ、印刷可能なデータへと変換した後印刷。

そして平成24年11月1日、『ボランティアタイム』創刊号が発刊となりました。

生まれたばかりのこの情報紙。まだまだ手探りな部分はあるものの、編集委員の方々の、ボランティアを「伝えたい」「広めたい」「つなげたい」という熱意は、編集会議の様子からも伝わってきます。

「今はとにかく、より多くの人に読んでいただき、そして、感想やご意見を聞かせていただきたいと思います。」とは、ある編集委員の言葉。それを、今後の紙面作りに反映させたいとのこと。

「作り手」と「読み手」が同じ線上にあるため、今後、双方向のメディアとなる可能性も秘めている『ボランティアタイム』。ぜひ、ご一読いただき、多くの感想をお寄せください!

●これからの『ボランティアタイム』

「新しく何かを作るという作業は、いざ始めると色々なことが出てきて、様々なストーリーが生まれました。」と、外川編集長。

事実、『ボランティアタイム』というタイトルひとつにしても、様々な意見が飛び交い、最後の最後、発刊間際によく決定。タイトルに込められた意味は…ぜひ、創刊号の1面をお読みください!

『ボランティアタイム』は年3回(7月、11月、3月)発行予定で、すでに編集委員の方々は、第2号の制作作業を終えました。この「まなびの森」が出る頃には「ボランティアタイム」第2号も完成しています。こちらもぜひご覧ください。

問い合わせ・ご意見・ご感想は…
ちば生涯学習ボランティアセンター
(千葉県生涯学習センター内)
TEL. 043-207-5815 FAX. 043-207-5817

平成24年11月1日に、「ちば生涯学習ボランティアセンター」(以下、センター)が発行した、ボランティア情報紙『ボランティアタイム』創刊号。皆さまはもう、お読みいただけただけでしょうか?

本紙の編集・制作を行っているのは、実は、センターに登録しているボランティアの方々。

そう、『ボランティアタイム』は「作り手」もボランティアという、これまでにあまり例のない情報紙なのです。

今回は、その発刊までの道のりを詳しくご紹介。まだお読みになっていない方は、この記事を読んだ後にご覧いただければ、さらに身近に感じていただけることでしょう。

●発刊までの道のり

「ボランティアの方々に必要な情報を、ボランティアの手で発信できれば……。」

このような思いから、平成24年6月、この情報紙(この時点ではまだ、『ボランティアタイム』というタイトルは決まっていませんでした)の制作はスタートしました。

まず必要なのは、制作に携わっていただけるメンバーを集めること。そこで、ボランティア登録者(情報紙、ミニコミ紙の発行を手伝える人)や、職員の知る適任であろうと思われる方々に声をかけ、5人の編集委員を選出。編集長は、かつて編集関係の仕事に携わっていたという、外川宇八さんをお願いすることにしました。

そして7月上旬、第1回目となる編集会議を開催。5人の編集委員は初顔合わせ。これが情報紙制作の本格的なスタートでした。その後8、9、10月と、月1回の

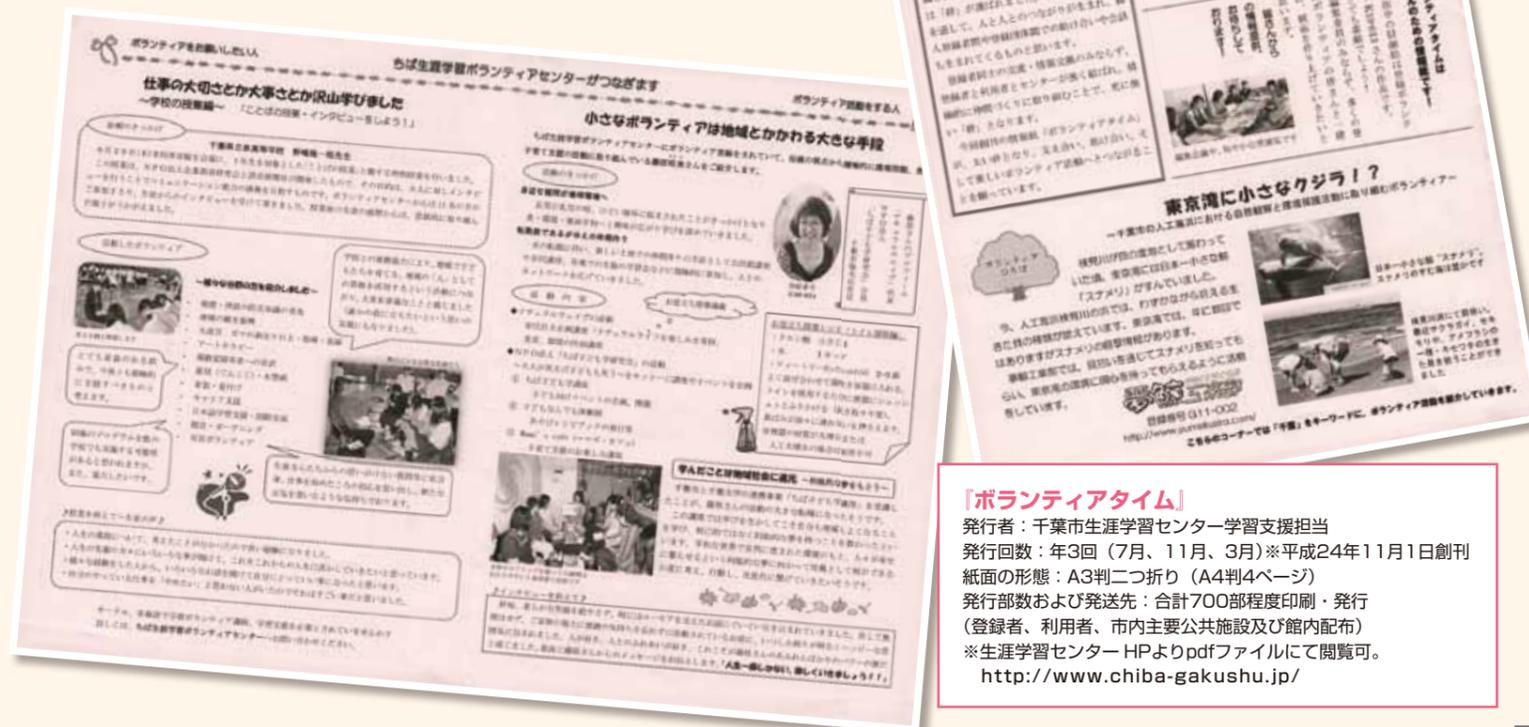
編集会議を重ねながら、編集作業を進めて行きました。

●制作にあたって

具体的な作業工程は、編集委員はそれぞれ多忙なため、常に5人が集まるのは難しいと判断。そこで、各ページ毎に担当者を決め、責任を持って原稿書きやレイアウト作業を行い、外川編集長が紙面全体を総括、というスタイルを採用。そのため、実作業のほとんどは、編集委員が自宅のパソコンで行いました。(このことから、編集委員のスキルの高さがうかがえます。)

なお、取材対象者への連絡や寄稿依頼、そして編集内容のアドバイスなどはセンター職員が担当しました。しかしながら、ほとんどの編集委員にとって、初めてとなる情報紙制作。やはり様々な苦労があったようです。

「インタビューした人の気持ちを、どのように紙面(記



『ボランティアタイム』
発行者：千葉県生涯学習センター学習支援担当
発行回数：年3回(7月、11月、3月)※平成24年11月1日創刊
紙面の形態：A3判二つ折り(A4判4ページ)
発行部数および発送先：合計700部程度印刷・発行
(登録者、利用者、市内主要公共施設及び館内配布)
※生涯学習センターHPよりpdfファイルにて閲覧可。
<http://www.chiba-gakushu.jp/>

千葉市のボランティアについて知りたい!



千葉市ボランティア情報のホームページ

ウェブサイト「ちばぼら」 市民自治推進課 043-245-5664

<http://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/jichi/volunteer-top.html>



「ボランティアデータベース」により情報を集約化し、ホームページでボランティアの「募集情報」と「団体情報」が検索できます。募集情報は①活動期間、②活動場所、③活動内容、団体情報は活動のジャンルで絞り込みができます。

「千葉市ボランティア情報の略。市民の皆さんに親しみをもってもらいたいと思い、この愛称としました。」

webで

生涯学習に関するボランティアをお考えの方は

ちば生涯学習ボランティアセンター
TEL 043-207-5815



千葉市生涯学習センターが運営しています。豊かな知識や経験・特技等を講師や指導者として役立てたいと考えている方にボランティア登録をいただき、市内で学習活動に取り組む公共施設や団体にご紹介しています。生涯学習相談員がご相談に応じます。

- 所在地: 千葉市中央区弁天3丁目7番7号
- 受付時間: 9:00~17:00(休館日を除く)
- 休館日: 毎月第4日曜日(祝日及び振替休日にあたる時は、火曜日) 年末年始(12月29日~1月3日)、webにてご確認ください。

webで

福祉に関するボランティアをお考えの方は

千葉市ボランティアセンター
TEL 043-209-8850



千葉市ボランティアセンターでは、福祉に関するボランティア活動をしたい人とボランティアのサポートを必要としている人の橋渡し・調整や、様々な情報発信等を行っています。また、各区のボランティアセンターにおいても、ボランティア活動の相談等に応じています。

- 所在地: 千葉市中央区千葉寺町1208-2 千葉市ハーモニープラザB棟3階
- 受付時間: 火曜日~土曜日8:30~17:30
- 休館日: 日曜日(第2日曜日は除く)、月曜日、祝日、月曜祝日の翌火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)

webで

国際交流に関するボランティアをお考えの方は

千葉市国際交流協会
TEL 043-202-3000



こちらの施設では毎月約200組のボランティアと日本語学習希望者が勉強しています。日本語学習支援やホームステイ等のボランティアを募集しています。ボランティア活動を通じて国際交流してみませんか?

- 所在地: 千葉市中央区中央2-5-1千葉中央ツインビル2号館8階
- 受付時間: 月~金曜日 9:00~20:00 土曜日 9:00~17:00
- 休日: 日曜、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

webで

ボランティア活動やNPO活動など支援します

ちば市民活力創造プラザ
TEL 043-227-3081



当プラザは千葉市が設置するボランティア情報の発信と市民活動支援の施設です。施設の特徴を生かし、ボランティアをしたい人と市民活動団体との出会いの場を提供しています。気軽にご利用をお待ちしています。

- 所在地: 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館9階
- 受付時間: 9:00~18:00(年末年始を除く)
- 休館日: 年中無休(年末年始を除く)

webで

施設ボランティアになりたい!



平成25年の春ごろに、千葉市生涯学習センター、千葉市図書館、千葉市美術館、千葉市加曽利貝塚博物館、千葉市郷土博物館が、それぞれの施設で活動する施設ボランティアを募集する予定です。施設ボランティアになるには、生涯学習センターが会場となる養成講座の受講が必要です。*まさに、「まなびが生きる、まなびを活かす」にぴったりな、施設ボランティアの活動。みなさんも施設ボランティアとして活動してみませんか。

生涯学習センターでは、現在100名以上の施設ボランティア「まなびサポーター」が、主催講座の企画・運営等で活躍しています。具体的な募集や活動内容については、4月以降順次、各施設からご案内いたします。ご興味・ご関心がおありの方は、市政だよりや各施設の講座・イベント情報にご注目ください。

*養成講座のうち基礎講座についてです。施設や具体的な活動に関する学習は各施設で行います。(予定)

展覧会
予告



仏像半島

— 房総の美しき仏たち —
2013年4月16日(火) ▶ 6月16日(日)

開館時間 10:00-18:00 [毎週金・土曜日は20:00まで]
*入場受付は閉館の30分前まで
休館日 5月7日(火)・5月20日(月)・6月3日(月)
観覧料 一般1,000円(800円)、大学生700円(560円)
*小・中・高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
*()内は前売り、団体20名以上、および市内にお住まいの65歳以上の方の料金



薬師如来坐像
平安時代(鏡子市・常陸寺)



十二神将像のうち牛神(部分)
鎌倉時代(富津市・東明寺)

房総半島各地から選りすぐられた、仏像約150体を立体的に展示。秘仏や新出の仏像を含む、千葉の仏像展決定版です。

千葉市美術館 Tel:043-221-2311
千葉市中央区中央3-10-8
Chiba City Museum of Art <http://www.ccm-a-net.jp>

千葉市美術館では、施設ボランティア「美術館ボランティア」が活動しています。

生涯学習センターの講座・イベント情報

平成25年度 市民自主企画講座・企画案募集

	①市民自主企画講座	②市民自主企画パソコン講座
テーマ	地域や社会の課題を解決することを目的とした講座または、地域の活性化を図る講座	パソコンに関する初心者向け、または中級者向けの講座
講座開催期間	平成25年8月~平成26年3月	平成25年8月~平成26年3月
応募条件	市内を中心に継続して活動している団体・グループ	市内を中心に1年以上継続して活動している団体
募集件数	9講座程度 ※1団体・グループ1講座まで	8講座程度 ※1団体2講座まで
選考方法	書類審査及び選考委員会 [4/21 @実施予定]	書類審査
申込方法	所定の用紙(募集要項に添付)に記入いただき、受付期間中に直接来館の上で提出ください。	
受付期間	平成25年3/1 @~3/31 @ 9:00~17:00 ※3/25は休館日のため除く	

「市民の皆さんが企画・運営する講座の企画案を募集します。詳細については生涯学習センターが配布している募集要項をお読みください。(募集要項は館内、HPで配布)



生涯学習センター映画上映会 いずれも、上映30分前より入場できます。当日先着順。

親子アニメ

3/9(土)
10:00~14:00~
「トムとジェリー魔法の指輪」
(60分)
定員80人・先着順 地下1階メディアエッグにて

4/13(土)
10:00~14:00~
「ディズニーアニメ「ダンボ」」
(65分)
定員80人・先着順 地下1階メディアエッグにて

木曜名画座

3/21(木)
10:00~14:00~
「アパッチ砦」
1948年アメリカ(モノクロ)(130分)
定員250人・先着順 2階ホールにて

4/18(木)
10:00~14:00~
「ラストサムライ」
2003年アメリカ(カラー)(154分)
定員250人・先着順 2階ホールにて

クラシック上映会

3/24(日)
10:00~14:00~
「一日だけの淑女」
1933年アメリカ(モノクロ)(95分)
定員80人・先着順 地下1階メディアエッグにて

4/8(月)
10:00~14:00~
「ジャズ・シンガー」
1927年アメリカ(モノクロ)(90分)
定員250人・先着順 2階ホールにて

4月から
月曜日
クラシック上映会は
月曜日の上映に
なります

生涯学習センターの主催上映会は、施設ボランティア「まなびサポーター」の協力を得て、企画・運営しています。

市民自主企画講座と上映会の問い合わせ先 千葉市生涯学習センター 講座企画担当 TEL 043-207-5820
ホームページ <http://www.chiba-gakushu.jp/>